

PRIMERGY RX2540 M2 未サポート OS 動作検証確認情報

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

| | |
|---------------------|----|
| CentOS | 2 |
| Ubuntu Server | 23 |
| Debian | 26 |

PRIMERGY RX2540 M2 未サポート OS (CentOS) 動作検証確認情報

| ソフトウェア名称 | 動作確認結果 | | |
|--------------------|---|---|--|
| | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP420i <PY-SR3C42> | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP400i <PY-SR3C41> | SAS アレイ コントローラカード PRAID CP400i <PY-SR3FA> |
| CentOS 7.4(x86_64) | ○(注 6) | ○(注 6) | ○ [詳細] |
| CentOS 7.3(x86_64) | ○(注 6) | ○ [詳細] | ○(注 6) |
| CentOS 7.2(x86_64) | ○(注 6, 7) | ○ [詳細] (注 7) | ○ [詳細] (注 7) |
| CentOS 6.9(x86) | ○(注 6) | ○(注 6) | ○ [詳細] |
| CentOS 6.9(x86_64) | ○(注 6) | ○(注 6) | ○ [詳細] |
| CentOS 6.8(x86) | ○(注 6) | ○(注 6) | ○ [詳細] |
| CentOS 6.8(x86_64) | ○(注 6) | ○(注 6) | ○ [詳細] |
| CentOS 6.7(x86) | ○(注 6, 7) | ○ [詳細] (注 7) | ○(注 6, 7) |
| CentOS 6.7(x86_64) | ○(注 6, 7) | ○ [詳細] (注 7) | ○(注 6, 7) |

本表を OS 毎に分割致しました。
そのため他の OS を別頁に記載している場合があります。

| |
|---|
| 凡例 |
| ○：インストール可 ×：インストール不可 -：未確認 ※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。 |
| 注釈 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. LAN ドライバが必要。 2. TEXT モードでインストール。 3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。 4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。 5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。 6. 論理的にインストール可。 7. その他。 |

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 7.3 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.12.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v4 1.70GHz/6コア/15MB ×2
- ・ メモリ : 32GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 7.3 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.10.0-514.el7.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 7.3 (x86_64) 3.10.0-514.el7.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ip コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(ip, nmcli, nmtui など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.4-14]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.31-14] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install CentOS 7」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 7.2 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2650 v4 2.20GHz/12 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 7.2 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.10.0-327.el7.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 7.2 (x86_64) 3.10.0-327.el7.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK ※1 |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ip コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(ip, nmcli, nmtui など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents] のインストール | — |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 USB ポートの使用の有無にかかわらず USB3.0 機能を無効に設定してください。

USB3.0 機能を無効に設定するには、BIOS の[Advanced]メニューの[USB Configuration]で [xHCI Mode]に” Disabled”を設定する。

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install CentOS 7」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.7 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2650 v4 2.20GHz/12 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.7 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-573.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.7 (x86) 2.6.32-573.el6.i686

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK ※1 |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.20-18] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 USB ポートの使用の有無にかかわらず USB3.0 機能を無効に設定してください。

USB3.0 機能を無効に設定するには、BIOS の[Advanced]メニューの[USB Configuration]で [xHCI Mode]に” Disabled”を設定する。

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.7 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2650 v4 2.20GHz/12 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.7 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-573.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.7 (x86_64) 2.6.32-573.el6.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK ※1 |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.20-18] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 USB ポートの使用の有無にかかわらず USB3.0 機能を無効に設定してください。

USB3.0 機能を無効に設定するには、BIOS の[Advanced]メニューの[USB Configuration]で [xHCI Mode]に” Disabled”を設定する。

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 7.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.16.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v4 1.70GHz/6コア/15MB ×2
- ・ メモリ : 32GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×1
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 7.4 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.10.0-693.el7.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 7.4 (x86_64) 3.10.0-693.el7.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ip コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(ip, nmcli, nmtui など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.5-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 8.20-10] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install CentOS 7」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 7.2 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2623 v4 2.60GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 7.2 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.10.0-327.el7.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 7.2 (x86_64) 3.10.0-327.el7.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK ※1 |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ip コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(ip, nmcli, nmtui など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents] のインストール | — |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 USB ポートの使用の有無にかかわらず USB3.0 機能を無効に設定してください。

USB3.0 機能を無効に設定するには、BIOS の[Advanced]メニューの[USB Configuration]で [xHCI Mode]に” Disabled”を設定する。

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install CentOS 7」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.9 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1. 16. 0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v4 1.70GHz/6 コア/15MB ×2
- ・ メモリ : 32GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×1
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.9 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-696.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.9 (x86) 2.6.32-696.el6.i686

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.5-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.31-16] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.9 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.16.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2603 v4 1.70GHz/6コア/15MB ×2
- ・ メモリ : 32GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×1
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.9 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-696.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.9 (x86_64) 2.6.32-696.el6.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.5-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 8.20-10] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.8 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2623 v4 2.60GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.8 (x86)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-642.el6.i686

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.8 (x86) 2.6.32-642.el6.i686

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.20-24] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード CentOS 6.8 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2623 v4 2.60GHz/4 コア/10MB ×2
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3008 [Fury] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : CentOS 6.8 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 2.6.32-642.el6.x86_64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 CentOS 6.8 (x86_64) 2.6.32-642.el6.x86_64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID 6.3-6]のインストール | OK |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents 7.20-24] のインストール | OK |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

-トップへ戻る-

PRIMERGY RX2540 M2 未サポート OS (Ubuntu Server) 動作検証確認情報

| ソフトウェア名称 | 動作確認結果 | | |
|-------------------------------------|---|---|--|
| | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP420i <PY-SR3C42> | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP400i <PY-SR3C41> | SAS アレイ コントローラカード PRAID CP400i <PY-SR3FA> |
| Ubuntu Server 16.04 LTS | ○ | ○ | ○ |
| Ubuntu Server 14.04 LTS | - | ○ | ○ |
| Ubuntu Server 12.04 LTS (x86_64) | - | ○ [詳細] | - |

本表を OS 毎に分割致しました。
そのため他の OS を別頁に記載している場合があります。

注：Ubuntu 14.04 以降は Ubuntu の認証を取得し、Ubuntu Server certified hardware サイトにて詳細を公開しております。 <https://certification.ubuntu.com/server/> (外部サイトリンク、英語) を参照ください。

| 凡例 |
|---|
| ○：インストール可 ×：インストール不可 -：未確認 ※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。 |
| 注釈 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. LAN ドライバが必要。 2. TEXT モードでインストール。 3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。 4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。 5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。 6. 論理的にインストール可。 7. その他。 |

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード Ubuntu Server 12.04 LTS (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2650 v4 2.20GHz/12 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Ubuntu Server 12.04.4 LTS (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.11.0-15-generic

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 Ubuntu Server 12.04.4 LTS (x86_64) 3.11.0-15-generic

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK ※1 |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール | — |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents] のインストール | — |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 デフォルト状態では root ログインできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. メディアから起動し、Language の変更を行います、English -> 日本語に変更。
2. 「Ubuntu Server をインストール(I)」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY RX2540 M2 未サポート OS (Debian) 動作検証確認情報

| ソフトウェア名称 | 動作確認結果 | | |
|--------------------|---|---|--|
| | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP420i <PY-SR3C42> | SAS アレイ コントローラカード PRAID EP400i <PY-SR3C41> | SAS アレイ コントローラカード PRAID CP400i <PY-SR3FA> |
| Debian 8.3(x86_64) | — | ○ [詳細] | — |

本表を OS 毎に分割致しました。
そのため他の OS を別頁に記載している場合があります。

| 凡例 |
|---|
| ○：インストール可 ×：インストール不可 —：未確認 ※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。 |
| 注釈 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. LAN ドライバが必要。 2. TEXT モードでインストール。 3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。 4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。 5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。 6. 論理的にインストール可。 7. その他。 |

PRIMERGY RX2540 M2 SAS アレイコントローラカード Debian 8.3 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポート OS の動作を保証するものではなく、未サポート OS の利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポート OS の導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGY に関連した未サポート OS に関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポート OS の導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしている OS 環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

■ハード環境

PRIMERGY RX2540 M2

- ・ BIOS : R1.6.0
- ・ CPU : Intel® Xeon® E5-2650 v4 2.20GHz/12 コア/30MB ×1
- ・ メモリ : 16GB
- ・ NIC : オンボード 1000BASE-T ×2 or 1000BASE-T ×4
- ・ HDD : SAS HDD-300GB ×2
- ・ 外部記憶 : USB DVD ドライブ

■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・ LAN : Emulex Corporation OneConnect NIC (Skyhawk) (rev 11) 【be2net】
- ・ VGA : Matrox Electronics Systems Ltd. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 05)
- ・ RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS-3 3108 [Invader] (rev 02) 【megaraid_sas】

■ディストリビューション

- ・ ディストリビューション : Debian GNU/Linux 8.3 (x86_64)
- ・ カーネル版数 : 3.16.0-4-amd64

■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX2540 M2 Debian GNU/Linux 8.3 (x86_64) 3.16.0-4-amd64

| 項番 | 確認項目 | 結果 |
|----|---|-------|
| 1 | HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 2 | LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要) | OS 標準 |
| 3 | 検証機に対して、インストールが行えるか | OK |
| 4 | インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか | OK |
| 5 | GUI が使用できるか | OK |
| 6 | キーボードが使用できるか | OK |
| 7 | マウスが使用できるか | OK |
| 8 | OS 起動後、root ユーザにてログインできるか | OK ※1 |
| 9 | フロッピードライブが利用できるか | — |
| 10 | CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか | OK |
| 11 | root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか | OK |
| 12 | ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等) | OK |
| 13 | インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか | OK |
| 14 | 検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか | OK |
| 15 | 他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか | OK |
| 16 | ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか | OK |
| 17 | web サービス(httpd)が利用できるか | OK |
| 18 | ftp サービスが利用できるか | OK |
| 19 | nfs サービスが利用できるか | OK |
| 20 | ネットワークのデータ転送(nfs) | OK |
| 21 | ディスクアレイ管理ツール[ServerView RAID]のインストール | — |
| 22 | コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール | — |
| 23 | サーバ管理ソフトウェア[ServerView Agents] のインストール | — |
| 24 | 片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する | — |
| 25 | 片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか | — |
| 26 | 片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか | — |
| 27 | 片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか | — |
| 28 | 片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか | — |
| 29 | RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか | — |
| 30 | RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか | — |

※1 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Graphical install」を選択して Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)